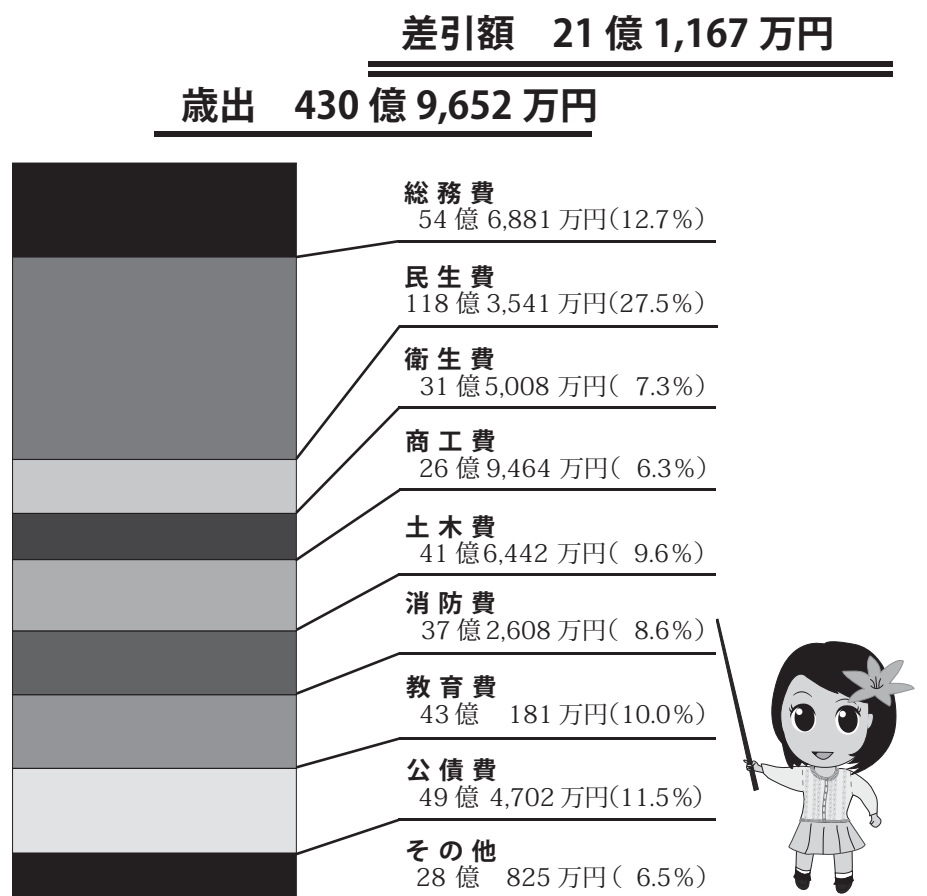


平成27年度の決算を報告します

9月に開催された市議会で、平成27年度の一般会計と特別会計(10会計)、水道事業会計、合わせて12会計の決算が承認されました。今回は、その内容についてお知らせします。



【一般会計】

平成27年度の一般会計の決算額は、歳入が452億819万円(対前年度比0.6%増)、歳出が430億9,652万円(対前年度比0.4%増)でした。差引額の21億1,167万円は平成28年度へ繰り越します。

歳入のうち、市税など市の自主的な収入である自主財源は182億2,317万円(40.3%)、国や県から交付される地方交付税や国庫・県支出金、市の借金である市債などの依存財源は269億8,502万円(59.7%)でした。歳出は、民生費が118億3,541万円(27.5%)、総務費が54億6,881万円(12.7%)、公債費が49億4,702万円(11.5%)の順となりました。

【特別会計】

平成27年度の特別会計(10会計)の決算額は、歳入が230億5,259万円(対前年度比5.2%の増、歳出が226億2,965万円(対前年度比5.8%の増となりました。差引額の4億2,294万円は平成

28年度へ繰り越します。なお、自家用有償バス事業特別会計は平成27年度で廃止となり、今年度から一般会計へ移行された他、公設地方卸売市場事業特別会計も平成27年度で廃止となりました。

【水道事業会計】

平成27年度の収益的収支における収入は24億916万円(消費税込み)で、支出は22億2,470万円(消費税込み)で、差し引き1億8,446万円(消費税を抜いた純利益は1億3,277万円)となりました。資本的収支における収入は3億796万円、支出は12億5,821万円(消費税込み)でした。差し引き9億5,025万円の不足は、過年度分損益勘定留保資金(※1)などで補填しました。

くわしくは

一般会計と特別会計について

財政課 財政係 ☎(21) 5162

水道事業会計について

水道課 水道総務係 ☎(21) 4532

※1 損益勘定留保資金…減価償却費など現金支出を伴わない費用

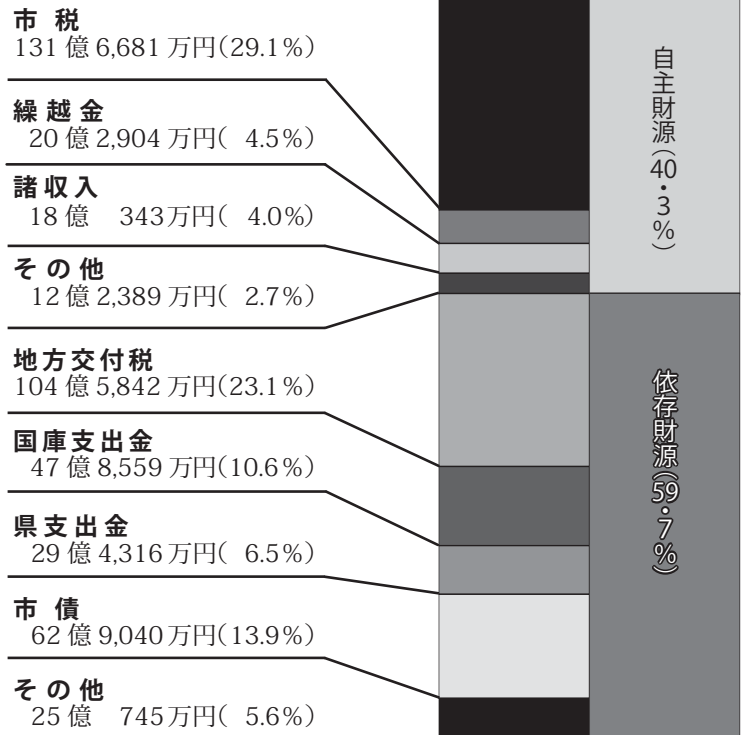
1人당に使われたお金の内訳

使われたお金を市民1人당に分けてみると、50万2,396円でした。その内訳は下のとおりです。
※3月31日現在の住民基本台帳人口8万5,782人で計算しています。

総務費 63,752円	企画や財政、人事、税金などの事務に関する経費
民生費 137,970円	幼児や高齢者、体の弱い方などを援助するための経費
衛生費 36,722円	市民の皆さんの健康を守ったり、ごみを処理したりするための経費
商工費 31,413円	商工業の支援や育成、観光施設の整備やイベントなどを行うための経費
土木費 48,547円	道路や市街地、市営住宅などの整備や管理をするための経費
消防費 43,437円	消防活動や防火水槽の設置などを行うための経費
教育費 50,148円	学校運営や社会教育、文化・スポーツを充実させるための経費
公債費 57,670円	借入れをした市債の元金や利子の返済金
その他 32,737円	議会費、労働費、農林水産業費など

一般会計決算額

歳入 452億819万円



特別会計決算額

事業	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業	118億5,956万円	116億9,470万円	1億6,486万円
後期高齢者医療事業	10億300万円	9億9,545万円	755万円
介護保険事業	66億8,562万円	65億3,029万円	1億5,533万円
診療所事業	1億1,976万円	1億1,429万円	547万円
自家有償バス事業	5,155万円	5,155万円	0円
公設地方卸売市場事業	1,980万円	1,980万円	0円
温泉事業	8,854万円	8,734万円	120万円
銅山観光事業	1億1,669万円	7,059万円	4,610万円
下水道事業	31億807万円	30億6,564万円	4,243万円
公共用地先行取得事業	0円	0円	0円
合計	230億5,259万円	226億2,965万円	4億2,294万円

水道事業会計決算額

	収入	支出	差引額
収益的収支(※2)	水道料金 20億843万円	借入金の利息返済 1億9,520万円	
	その他 4億73万円	減価償却費 11億747万円	
		その他 9億2,203万円	
	合計 24億916万円	合計 22億2,470万円	1億8,446万円
資本的収支(※3)	国などからの補助金 7,853万円	施設などの整備費用 6億737万円	
	国などからの借入金 2億2,340万円	借入金の元金返済 6億5,084万円	
	その他 603万円		
	合計 3億796万円	合計 12億5,821万円	▲(※4)9億5,025万円

※2 収益的収支…事業運営を目的とした収入・支出のこと ※3 資本的収支…施設整備を目的とした収入・支出のこと

※4 ▲はマイナス、全て消費税込みの金額(▲9億5,025万円は、過年度分損益勘定留保資金などで補填)